

# 新商品のご案内

国産こめ油の無添加石けん

## はちじゅうはちか 「八十八花」のご紹介

木徳神糧「初」となるスキンケア商品「八十八花(はちじゅうはちか)」は、国産米ぬかから圧搾製法で抽出したこめ油に、傷ついた皮膚や粘膜の修復作用をもつカレンデュラ(別名キンセンカ)から成分を抽出した当社オリジナルのオイルを使用しています。

オイルに含まれる2種類のビタミンEが肌の調子を整え、潤いを残しながらもさっぱりとした洗いあがりを実感できます。

### POINT

オイル以外の原材料にも化学合成添加剤はほぼ使わず\*1、コールドプロセス製法\*2で一つひとつ丁寧に手づくりしています。



### POINT

肌に刺激を感じやすい方や小さなお子さまにも安心してお使いいただけます。合成香料や酸化防止剤等を含まないため、環境への負荷が抑えられます。



八十八花  
Hachiju Hachika

コメツのロゴが  
新しくなりました

KOMETTS

### お米の通販コメツ(KOMETTS)のご案内

国産こめ油の無添加石けん「八十八花」は当社が運営するオンラインショップ「コメツ(KOMETTS)」でもお求めいただけます。

コメツでは幅広い種類のお米やお米に関連する商品を豊富に取り揃え、期間限定のお得なキャンペーンも実施しています。是非一度ご覧ください。

お米の通販コメツ(KOMETTS) <https://komets.jp/>



木徳神糧株式会社

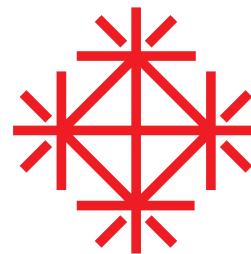
〒101-0052  
東京都千代田区神田小川町2-8 木徳神糧小川町ビル  
TEL: 03-3233-5121 (代表) FAX: 03-3233-5131



環境に配慮したFSC®認証紙とライスインキを使用して印刷しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



KITOKU SHINRYO  
木徳神糧

第77期  
中間株主通信

2024年1月1日~2024年6月30日

### CONTENTS

木徳神糧ってどんな会社	01
連結財務ハイライト	02
トップインタビュー	03
Topics	06
株主様インフォメーション	07
会社概要・株式情報	09
拠点だより	10
新商品のご案内	裏表紙

お米と。あなたと。



新入社員の稲刈り研修

# 木徳神糧ってどんな会社？

## 経営理念

コメビジネスを軸に世界中の消費者にコメとコメ関連食品の素晴らしさを発信し、健康で楽しいライフスタイルの実現をサポートします。

## 中期3ヵ年経営計画 (2023年12月期～2025年12月期)

事業規模・事業領域の拡大に向けた体制再構築の期間とし、  
収益体制を作りながら成長を図る

### コメビジネスの拡大

- 米粉ビジネスの見直しと営業力増強
- 生産と物流の効率化
- 同業他社および異業種との連携による事業領域の拡大
- 海外法人を活用し各国の国内市場および近隣国への販売を強化、欧州・アジア向けの輸出を拡大

### コメ関連ビジネスの成長

- 飼料事業の更なる成長／北海道と九州での販売拡大
- SDGs関連の取り組み強化および事業化等の積極的な推進

### 企業の成長の土台作り

- 人的資本経営・従業員エンゲージメントとモチベーション向上を目指す
- 業務の見直しと徹底した効率化を図り、収益基盤を築く

### 当上半期の取り組み

#### 譲渡制限付株式 (RS) 報酬制度の導入

2024年2月に、当社は従業員に対して企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆さまとの一層の価値共有を進めることを目的として、譲渡制限付株式を活用したインセンティブ制度を導入しました。

本制度では、株主価値の共有を中長期的に実現するため、一定の譲渡制限期間を設けております。これにより、企業価値の持続的な成長を目指し、引き続き従業員のエンゲージメントとモチベーションの向上に努めてまいります。



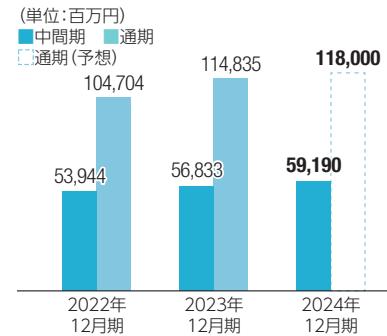
## 連結財務ハイライト

決算情報の詳細はコーポレートサイト「業績・財務」をご覧ください。

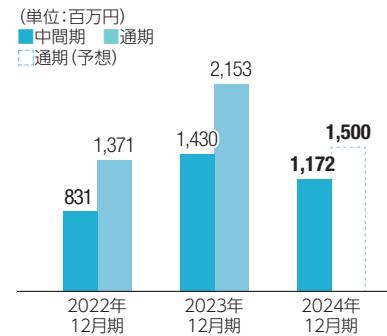


## Financial Data

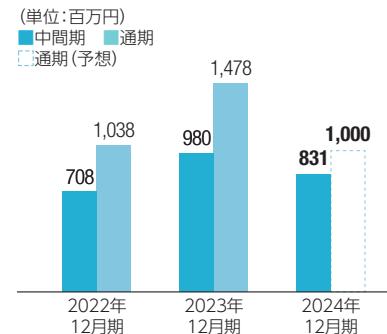
### 売上高



### 経常利益



### 親会社株主に帰属する中間純利益



### 米穀事業



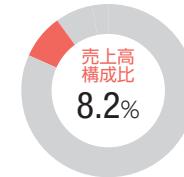
売上高 **48,467**百万円  
(前年同期比 5.5%増)

営業利益 **1,125**百万円  
(前年同期比 27.9%減)



- 令和5年産米の需給が引き締まるなか、肥料等の農業資材・エネルギーコストの高止まりによる取引価格の上昇や、当社グループにおける家庭用の販売が堅調だったことにより増収
- 調達価格の上昇を販売価格へ転嫁するまでのタイムラグ、記録的な猛暑に起因する令和5年産米の品質低下による精米歩留まりの悪化等により減益

### 飼料事業



売上高 **4,877**百万円  
(前年同期比 5.1%増)

営業利益 **219**百万円  
(前年同期比 0.8%減)



- 輸入乾牧草の北海道および九州エリアにおける拡販を戦略的に進めたこと増収
- 国産飼料原料の需給変動で一部アイテムの収益率が前年と比較して低下したことにより減益

### 鶏卵事業



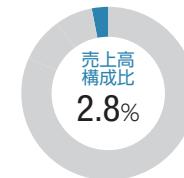
売上高 **4,217**百万円  
(前年同期比 9.4%増)

営業利益 **159**百万円  
(前年同期比458.6%増)



- 生産拡大を受けて需給が緩み鶏卵の平均相場が軟調に推移したなか、新規開拓の強化や既存先の深耕に注力し取引数量の拡大に努めるとともに、鶏卵事業を営む連結子会社キトフーズを吸収合併し業務効率化によるコスト削減を推進したことで減収増益

### 食品事業



売上高 **1,628**百万円  
(前年同期比 1.9%増)

営業利益 **83**百万円  
(前年同期比 48.6%増)



- ヘルスケア商品の販売に苦戦したものの、コンビニスイーツの原料としての穀粉販売が好調に推移したことに加え、各取引先への継続的な値上げ交渉が結実したこと等により増収増益



## 当社グループが培ってきた 歴史を基盤に 更なる成長に向けて 事業領域を拡大します。

代表取締役社長執行役員 鎌田 慶彦



**Q** 2024年12月期上半期の概況と国内での取り組みをお聞かせください。

**A** 重要施策としてコメの調達に取り組み、成果を挙げています。

当上半期においては令和5年産米の取引価格上昇と家庭用需要の回復等を背景に増収となる一方で、米穀調達価格の大幅な上昇や、昨年夏の猛暑を要因とした令和5年産米の品質低下による精米歩留まりの悪化等により減益となりました。国内では一部の店舗で店頭からコメが消える等、コメ不足が報道されている状況ですが、当社グループは中期3ヵ年計画（2023年～2025年）のもと、主力の米穀事業において安定的な調達と機動的な調達の両立に向けて全農との協力体制の強化と仕入ルートの複線化を進めており、既存のお客

様を最優先に納入に全力を注いでいます。

コメの安定調達は米穀事業の基本であり、引き続き重要なテーマです。今後も夏の猛暑が継続すると予測されるなか、当社グループは調達先との協力体制を強化・拡大しつつ、高温耐性を持つ多収穫品種「にじのきらめき」の栽培拡大も推進しています。「にじのきらめき」は全国の広いエリアで生産可能で、2024年12月期には前年比約1.5倍の集荷量を目指しています。

コメの市場環境は近年大きく変化しました。従来のようにコメが十分にあるなかでは大量調達によるスケールメリットで価格競争する形でしたが、今はコストをかけて安定した調達量を確保することが重要になっています。肥料などの農業資材の高騰による厳しい経営環境下で離農を考える生産農家も多く、当社

の安定供給に必要な量を確保するためのコストは上昇しています。適切な調達コストについてお客様にご理解いただきながら安定的にコメを調達するとともに、価格の上昇分が生産者に適切に還元され、持続的に再生産できるようなコスト体系をつくり上げることが特に重要であり、米卸である当社グループの役割でもあると認識しています。

**Q** 海外事業の状況を教えてください。

**A** 連結子会社が順調に日本米の販路を拡大しています。

連結子会社であるベトナムのアンジメックス・キトク、中国の木徳（大連）貿易、タイのキトク・タイランドの3社は、上半期の業績が計画値を上回るなど好調に推移しています。近年はシンガポールなどの東南アジアや欧州への輸出需要が増えている日本米に代表されるジャポニカ米の販路拡大に向けた仕組みづくりに取り組んでいます。その一環として、国内で導入している無洗米加工方式「UMB（ウルトラマイクロバブルプロセス）」をベトナムに導入することを計画しています。この方式は生産工程での化石燃料使用量削減や節水効果など環境負荷やコストの低減だけでなく、超微小な泡が米ぬかをしっかり除去し無洗米化するため、炊

飯に適さない硬水が多い海外でも、軟水のミネラルウォーターで無洗米のご飯を炊くことで、ジャポニカ米の本来の美味しさを知っていただくきっかけにもなります。まずはベトナムからですが、いずれ戦略市場である中国への導入も視野に入れており、海外での展開を進めていきたいと考えています。

また、当社がパキスタンから輸入する長粒米のバスマティライスは、家庭用向けの小容量商品もラインナップし、全国展開する有名輸入食品店で取り扱っていただいています。当社がこれまで長年かけて日本の皆さまにご紹介してきたタイの香り米のようにバスマティライスも積極的に提案し、エスニック料理の食材として定着を図ってまいります。

**Q** 新たなコメ関連ビジネスへの取り組み状況を教えてください。

**A** 事業間の協働が新商品・ビジネスにつながっています。

主力の米穀事業を国内外でしっかりと展開する一方で、事業領域を広げるべく新商品開発に取り組んでいます。2023年12月には国産こめ油を原料とする「八十八花（はちじゅうはちか）石けん」、2024年4月には家庭用向けの米粉商品や、腎臓病患者向けに開発した「たんぱく質調整白かりんとう」を発売しました。非常に良質な商品とのご評価をいただいております。さら



に認知度を高めるべくマーケティング活動や広告・宣伝に取り組んでいきます。

このように相次いで新商品を発売していますが、私自身が一番の成果と感じているのは、社内の連携が着実に深まり、具体的な動きに結び付いてきたことです。異なる事業が互いの活動や商材に興味を持って自分たちの事業との連携や新たなビジネスを考える、さらに今はアイデアを具体的に話し合う動きが活発化しており、そうした社内の変化が新商品の発売につながっています。新商品開発においては多くの部門が協力して試食会を開催し、既存事業においても米穀事業と鶏卵事業が連携してコメと卵の販売チャネルを広げるなど、自然な協力関係ができつつあると感じています。重要なことは、当社グループの経営資源——仕入れルート、販売チャネル、事業ノウハウや人材——を改めてしっかりと見直し、既存の価値を掛け算していくことで今までにない新しい価値を創造する、それが事業領域の拡大につながると考えています。

**Q** ステークホルダーへのメッセージをお願いします。

**A** 従業員の成長を促し、更なる成長を目指します。

社長就任以来、先達が積み重ねてきた143年の歴史と株主をはじめとする多くのステークホルダーの皆さまからの信頼の重みを改めて感じるとともに、使命感を強く抱いています。事業活動に加え、近年、当社グループが取り組む学校給食やこども食堂へのお米の寄付、将来の担い手への研修対応など、社会貢献活動についても継続すべく体制を強化してまいります。

また、私は社長に就任してから、“チーム友達”という心構えで従業員と接しています。当社従業員が誠実さと真面目さを保ちながら、グループや事業の垣根を越え同じチームとして自由闊達に意見を交わして一つの方向に進んでいける会社づくりを目指しています。従業員への譲渡制限付株式報酬制度の導入や人材育成方針・社内環境整備方針の策定も、従業員に会社の成長を自分事として考えてもらい、会社の方針を理解してもらうためでもあります。一方で、私たち経営サイドが従業員の意見に耳を傾け、従業員が安心して働ける、特にこれまで以上に若い従業員がチャンスを見出せる環境整備にもさらに取り組んでまいります。世代交代を含む新陳代謝を進めながら、更なる木徳神糧の成長に向けて邁進いたします。株主の皆さまには、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 高温障害とその対策



でんぷんに隙間が生じて白く濁ったお米（一例）

### お米の高温障害とは？

毎年のように記録的な猛暑となっていますが、暑すぎる夏は稲にとっても良くありません。穂が出た後に高温が続くと、本来じっくり実るべき期間が短くなり、追肥や病害虫の防除、刈り取りなどの作業時期がずれ、生育不良や病気、刈り遅れによる「胴割粒（どうわれりゅう・亀裂が入った米）」の増加が起こります。夜に気温が下がらない熱帯夜、稲は日中に蓄積したでんぷんを呼吸で消費してしまい、

でんぷんに隙間が生じて白く濁ったお米「白未熟粒（しろみじゅくりゅう）」が増加し、開花時に気温が35℃以上になると受精障害によって、空粃（からもみ）の発生が多くなります。高温障害の影響は年々重大になっており、令和5年産米では多くの地域で収穫量が減少し、一等米の比率も大幅に下がったことで、玄米から精米する際の歩留まり率も低下しました。

### 木徳神糧の取り組み

稲作は昔から冷害との戦いでした。従来、品種改良は耐冷性や耐病性を中心に進められてきたため、近年の急激な気候変動による高温障害の影響は非常に大きく、生産者をはじめとする米の流通に関する人々にとって重要な課題になっています。当社では、需要が拡大している中食・外食向けを中心とし

たコストパフォーマンスの高いお米を安定的に調達するため、平成30年（2018年）産から多収穫品種の栽培拡大に全国のJAや生産者と協力して取り組んできました。多収性ととも高温耐性を持つ品種「にじのきらめき」はニュース等でも取り上げられ、急速に広まっています。

### 「にじのきらめき」の特徴

- 穂が葉の中に隠れやすく、直射日光を受けにくいことから高温に強い。
- 粒が大きく、面積当たりの収穫量が多い。
- 稲の茎の長さが短く、強風でも倒れにくい。
- 縞葉枯病等に抵抗性がある。
- 炊き上がりがつややかで、食味が良い。



普通精米



無洗米【チャック付き長鮮度米】

気候変動の影響による高温障害の被害は今後も懸念されており、高温耐性を持つ品種への期待が高まっています。これからも当社グループは、環境に適した持続可能な米作りに、生産者や取引先とともに取り組んでまいります。



## 株主様インフォメーション

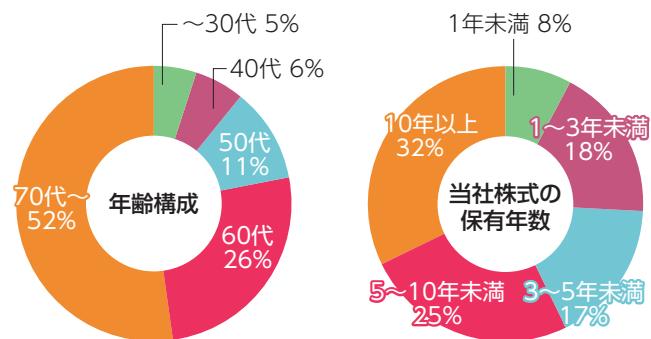
# 第76期株主通信 アンケート結果

実施期間

2024年4月4日から5月29日まで

ご回答数

296通 (返送率13.6%)



### 株主様のご意見にお答えします

株主優待の更なる充実を。  
(静岡県・男性・その他)



株主優待についてのご要望はアンケートのご回答の中で一番多く、さまざまなご意見を頂戴しております。現在当社では、今後の株主優待の充実に向けて検討を進めております。引き続き、当社に対するご支援を賜りますようお願いいたします。

海外へのコメ販売を拡大してください。  
(三重県・60代男性・会社員)



当社グループは1991年から海外事業を展開し、近年日本米の輸出が順調に拡大しているなか、環境負荷やコストの低減だけではなく、海外で美味しいコメを食べやすくする工夫も、日本米の普及につながると考え、日本の技術である無洗米の普及拡大も進めております。

社会貢献する企業として頑張ってください。  
(大阪府・60代男性・会社員)



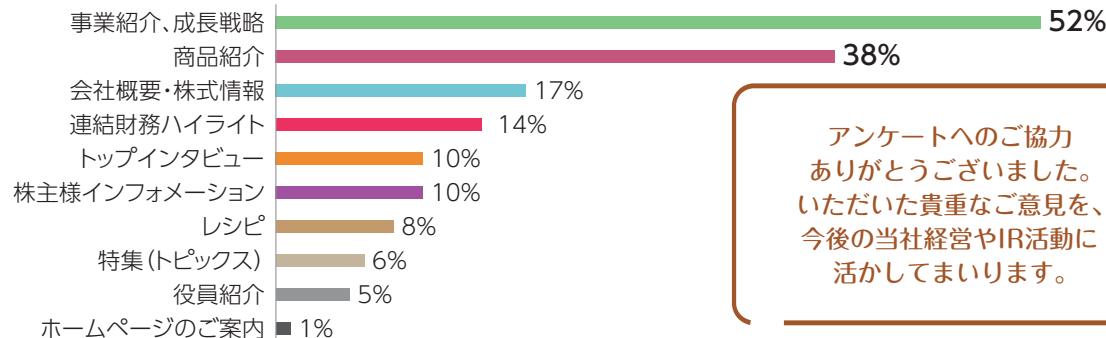
ありがとうございます！当社は社会貢献を重要な使命と考え、自然の恵みであるお米を扱う企業として、学校給食や子ども食堂への支援、地域社会への貢献活動、環境保護など、さまざまな取り組みを進めています。

取り組みの詳細はこちらから  
(サステナビリティ取り組み・活動事例)



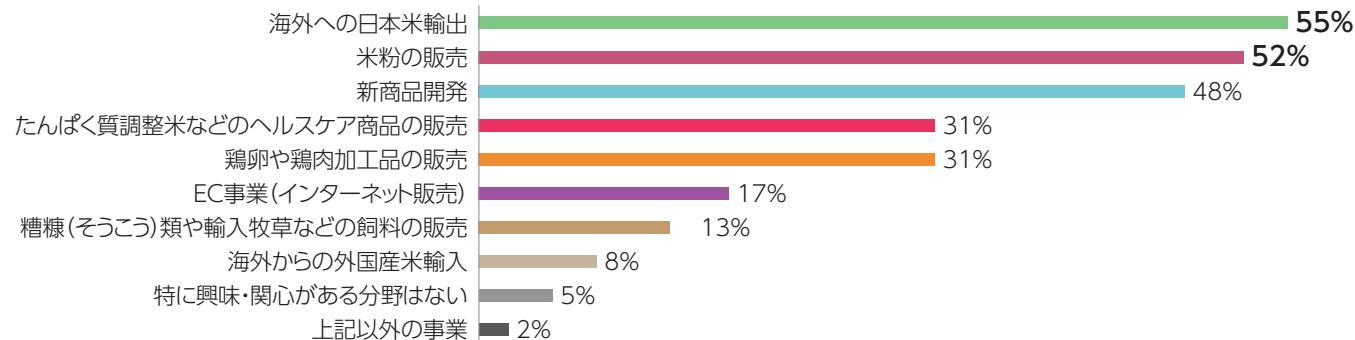
## Shareholder Information

株主通信でもっと充実して欲しい記事をお聞かせください。(複数回答可)



アンケートへのご協力  
ありがとうございました。  
いただいた貴重なご意見を、  
今後の当社経営やIR活動に  
活かしてまいります。

当社の主力である米穀事業以外に興味・関心がある分野は何ですか？(新規設問・3つ選択)



## 株主優待

100株以上ご所有の株主の皆さまに株主優待品を贈呈いたしております。

### ●6月末現在の株主様

200株以上400株未満 ▶ 2,000円相当の米穀製品等

400株以上 ▶ 4,000円相当の米穀製品等\*

\*うち2,000円相当は「切り餅」を12月中頃までに贈呈いたします。

### ●12月末現在の株主様

100株以上200株未満 ▶ 2,000円相当の米穀製品等

200株以上 ▶ 3,000円相当の米穀製品等

### Point 1

12月末現在の株主の皆さま

➔ 3月頃発送

6月末現在の株主の皆さま

➔ 10月頃発送

年2回の  
贈呈

### Point 2

米穀製品等  
をお届けします。



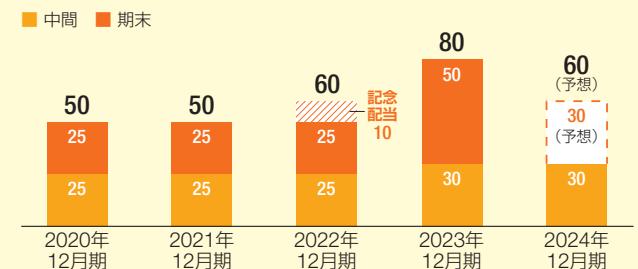
画像はイメージです。  
詳細は株主優待に同封される案内  
をご覧ください。

## 配当金

当社は株主様に対する利益還元を重視しており、安定的な配当の継続を業績に応じて維持することを基本方針としております。その実現のためには盤石な経営基盤の確保が重要であり、株主様への利益還元と同時に内部留保の一層の充実を図りつつこれに取り組んでまいります。

### ■1株当たり配当金の推移

単位：円





会社概要

商号 木徳神糧株式会社
事業内容 米穀、飼料、鶏卵、その他食品等の仕入、加工、販売並びに輸出入
本社所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-8
木徳神糧小川町ビル
TEL: 03-3233-5121(代表)
FAX: 03-3233-5131
資本金 5億2,950万円
従業員数 285名(臨時雇用者を除く)
ホームページ https://www.kitoku-shinryo.co.jp

株式情報

- ① 発行可能株式総数 6,000,000株
② 発行済株式の総数 1,706,000株
③ 株主数 2,105名
④ 大株主

Table with 3 columns: 株主名, 所有株式数, 持株比率. Lists major shareholders like 木村 良, 濱田精麦株式会社, etc.

(注) 1. 所有株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式(81,719株)を控除して計算し、小数点第3位を切り捨てて表示しております。

役員等

名誉会長 平山 惇
取締役会長 竹内 伸夫
代表取締役社長執行役員 鎌田 慶彦
取締役常務執行役員 稲垣 英樹
取締役常務執行役員 岩苔 永人
取締役執行役員 石田 俊幸
取締役執行役員 山田 智基
取締役執行役員 菅 益成
取締役(社外) 秋岡 栄子
監査役(常勤) 谷本 和則
監査役(社外) 鈴木 昌治
監査役(社外) 尾崎 達夫

執行役員

上席執行役員 今野 稔
上席執行役員 石森 好宏
上席執行役員 金子 泰彦
執行役員 郡司 和久
執行役員 中田 基春
執行役員 内田 英一
執行役員 鈴木 敬夫
執行役員 鈴木 平
執行役員 龍神 崇
執行役員 小松 功明

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月に開催いたします。
基準日 定時株主総会については12月31日、その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日
配当金受領株主確定日 12月31日および中間配当金の支払を行うときは6月30日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711(通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所 株式会社東京証券取引所
公告方法 電子公告(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行きます。)

拠点だより

「米粉製造の専用工場」
新潟製粉工場



新潟製粉工場(新潟県阿賀野市2002年12月竣工)は、米粉製造の専用工場で、二通りの製粉技術を有しています。

- ① 湿式気流粉砕製法...原料米を水に浸漬させた後脱水し、高速気流により粉砕します。澱粉損傷が極めて少なく粒度も細かいため、主に小麦粉の代替品としてパンや洋菓子、麺用として使用されています。
② ピンミル・ロール粉砕製法...2本のロールを用いたロール粉砕方式とピンミル方式を組み合わせ、粒度をやや粗めに挽きます。お米の風味が残る米粉は上新粉(うるち米)として主に煎餅などの米菓や和菓子の原料に使用され、最近ではコンビニスイーツの原料としてもご利用いただいています。

当工場は2018年にFSSC22000(食品安全システム認証)を取得し、資源の有効活用や環境負荷の低減を積極的に進めています。これからも、安全安心な米粉の提供と品質向上に従業員一丸となって取り組んでまいります。



左から関口さん、林 学工場長、竹内さん

主に担当している仕事は？

商品の出荷と品質管理です。出荷に関しては、当日追加のご注文をいただいた際には、できるだけ早く現場に伝えるよう努めています。繁忙期には手書きの出荷伝票を多く作成するため、手が疲れることもありますが、お客様から多くの注文をいただいていることを実感し、やりがいを感じます。

仕事で印象に残っていることは？

米粉を小分けにして発送するサンプルの依頼が多数あった際、関口さんと一緒にせっせと出荷準備を行ったことです。品質管理では衛生的な空間を保ちながら検査を行うことに細心の注意を払いますが、出荷業務だけでなく品質管理の業務の幅も今後広げていきたいと考えています。

木徳神糧での仕事はどのようにですか？

木徳神糧は、福利厚生が充実しており、働きやすい環境が整っていると思います。今年から正社員になりましたので、更なる責任感を持って業務に取り組んでいきます。



コメ加工食品部
竹内 舞子(2016年入社)

主に担当している仕事は？

工場の製造スケジュールの作成と、それに沿った原料米の工場への入庫です。また、FSSC22000の認証を取得している工場として、改善活動の資料作成や会議運営、審査への対応も行っています。

仕事で印象に残っていることは？

工場単独では製造が難しかった家庭用向けの米粉を、木徳神糧全社の協力で製品化できたことです。友人にも米粉を贈り、喜んでもらったことが特に印象に残っています。

木徳神糧での仕事はどのようにですか？

出身は横須賀で、新潟の米屋に嫁ぎ家業を手伝いながら、お米に関する知識を深めるため、子育てをしながら木徳神糧にパートとして入社しました。子供3人も大きくなり、契約社員を経て正社員として迎えていただきました。現在では取引先の方と名刺交換も増え、責任を感じています。



コメ加工食品部
関口 洋子(2016年入社)